営農技術情報

令和８年５月11日
宗谷農業改良普及センター
本　　所（TEL01634-6-1414）
北部支所（TEL0162-82-2119）

猛暑にそなえよう！

今年は降雪量が少なかったため雪解けは早くすすみ、萌芽期は平年よりも３～５日ほど早まる傾向にありました。暑熱対策についても早めの準備・対応を心がけましょう。

■本格的な“暑熱期”の前にやるべきこと

○換気扇・送風機を清掃する

機器にホコリなどがたまっていると、効率が低下し、電気代も余分にかかります。清掃してきれいにしましょう（それだけで送風効率がアップする）

牛体に２m／秒以上の風が当たるように、角度を確認しましょう（風向きも重要）

舎内に、空気がよどむ箇所がないかどうかも確認しましょう。

ミスト等を設置している場合は、それもあわせて試運転することをおすすめします。

○巻き上げカーテンの作動チェックと補修

外気の風を最大限利用できるよう、巻き上げカーテンがちゃんと作動するか確認しましょう。開口部を大きくとることで、新鮮な空気を取り入れることができます。

必要があれば、補修を行いましょう。

○重曹等を設置できるよう準備する

夏期間は、ルーメンpHの安定のため、重曹を自由採食できるよう早めに準備しましょう。発汗分を補うために塩分の補給も忘れずに。

○新鮮な水をいつでも飲めるようにする

何より大事なのは、『 水 』です。一気に飲めることが重要です（18L／分以上～）吐水量が十分あるか確認しましょう。

○屋根からの熱や直射日光を遮断する

屋根の塗装、断熱シートの利用、屋根からの散水等により、屋根から熱を入れない工夫も大切です。ご検討ください。

遮光シートを活用して直射日光を防ぐことも有効ですが、新鮮な空気を取り入れる妨げにならないようにしましょう。

ホームページもご覧ください

ようこそ！宗谷農業改良普及センターのホームページへ

農作業安全にむけて ～大型機械の“死角”に注意！～